

平成29年度 当初予算案

主要事項説明資料

商工労働観光部

主要事項説明資料目次

商工労働観光部

頁	事業名	担当室・課
1	中小企業共同型ものづくり支援事業費 (中小企業シェアリング事業費)	ものづくり振興課
2	伝統産業復活事業費	ものづくり振興課 特区・イノベーション課 染織・工芸課 海外経済課
3	商店街創生センター総合支援事業費	商業・経営支援課
4	中小企業金融支援費	商業・経営支援課
5	小規模企業者等設備投資支援事業費	商業・経営支援課
6	中小企業総合応援事業費 (中小企業知恵の経営ステップアップ事業費)	商業・経営支援課
7	京都地域カビジネス支援事業費	地域カビジネス課
8	「企業の森」事業費	ものづくり振興課 特区・イノベーション課 染織・工芸課
9	京都クロスメディアパーク整備事業費	ものづくり振興課
10	北部産業活性化推進事業費	ものづくり振興課
11	ものづくりパーク推進事業費	ものづくり振興課
12	丹後資源活用促進事業費	ものづくり振興課
13	エコノミック・ガーデニング支援強化事業費	生活衛生課 特区・イノベーション課 観光振興課
14	京都エコ・エネルギー産業創出・普及事業費	エネルギー政策課 特区・イノベーション課
15	産学公連携共同コーディネート推進事業費	特区・イノベーション課
16	けいはんなオープンイノベーションセンター活用推進事業費	特区・イノベーション課
17	匠の公共事業費	染織・工芸課 観光振興課
18	次世代職人育成事業費	産業労働総務課 染織・工芸課 産業立地課
19	京都産業立地促進事業費	産業立地課
20	京都舞鶴港日本海側拠点機能推進事業費	海外経済課 港湾課

主要事項説明資料目次

商工労働観光部

頁	事業名	担当室・課
21	「Kyoto Japan」海外戦略プロジェクト費	染織・工芸課 海外経済課
22	けいはんな「スマート京都」推進事業費	大学政策課 エネルギー政策課 特区・イノベーション課 文化学術研究都市推進課
23	就労・奨学金返済一体型支援事業費	労働・雇用政策課
24	就労環境改善サポート事業費	労働・雇用政策課
25	障害者雇用サポート強化事業費	総合就業支援室 人づくり推進課
26	未来を担う中小企業人財確保事業費	総合就業支援室
27	京都ジョブパーク推進費	国際課 総合就業支援室
28	北部中小企業人材確保対策強化事業費	総合就業支援室 農村振興課
29	若者就職支援等推進事業費	労働・雇用政策課 人づくり推進課
30	京都観光適正化推進事業費	総合就業支援室 労働・雇用政策課 人づくり推進課 観光振興課 広域観光戦略課 警察本部
31	「TANTANロングライド」開催支援事業費	観光振興課
32	無形文化遺産「和食」発信事業費	観光振興課
33	鴨川納涼事業費	観光振興課 河川課
34	京都・かぐや姫観光推進事業費	計画推進課 観光振興課 道路建設課 道路管理課
35	「もうひとつの京都」観光PR事業費	観光振興課
36	インバウンド対策強化事業費	広域観光戦略課
37	Kyoto Free Wi-Fi活用事業費	広域観光戦略課

平成29年度 当初予算案主要事項説明

商工労働観光部

事業名	<p align="center">中小企業共同型ものづくり支援事業費 (中小企業シェアリング事業費)</p>		
予算額	80,000千円	新規・継続の別	新規
<p>事業内容</p> <p>目的 対象 方法等</p>	<p>1 趣 旨</p> <p>I o T技術による、情報（受注・設計・生産進捗管理等の状況）の共有化、工作機械等（遊休機械の利活用、共有機械の設置）の共有化など中小企業連携・一体化を促進し、中小企業の生産性・競争力アップを支援</p> <p>2 事業内容</p> <p>情報、工作機械等の共有化に必要なI o T技術等の導入設計、共有化のルール策定、システム整備等に係る経費に対する補助</p> <ul style="list-style-type: none"> ・補助率：1 / 2 以内 ・限度額：50,000千円（1企業30,000千円） <p><想定例></p> <ul style="list-style-type: none"> ・中小企業同士で共同受注した製品の設計データ、各社の工作機械の稼働状況等を、センサーやネットワークを介して共有するシステムを整備し、同時分散加工による短納期化等を実現 ・中小企業同士で共同利用する自動工作機と、各社がセンサーやネットワークを介して遠隔操作、稼働状況の把握を行えるシステムを整備し、低コスト化等を実現 		
担当課・担当名	ものづくり振興課 中小企業育成担当	課・担当電話番号	075-414-5103

平成29年度 当初予算案主要事項説明

商工労働観光部

事業名	伝統産業復活事業費		
予算額	281,900千円	新規・継続の別	新規
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨 2017年の西陣呼称550年や2020年の丹後ちりめん300年を伝統産業の復活時期として位置付け、多様化するニーズを捉えるマーケットイン型の産業への変革の取組を推し進めるとともに、試作開発、設備投資、販路開拓などを、伴走型で一貫支援</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) 伝統産業統合支援事業 200,000千円 (担当課：染織・工芸課、ものづくり振興課、特区・イノベーション課) マーケットイン型の産業への変革の取組を推進するため、商品開発、設備投資、販路開拓、人材育成などを支援</p> <p>(2) マーケットニーズを捉えた商品開発や市場開拓を支援 64,900千円 (担当課：染織・工芸課、海外経済課)</p> <p>① 首都圏百貨店等と連携し、マーケットニーズに応じた新たな商品開発や販路拡大への支援及び多様な商品開発ができる人材の育成</p> <p>② 中国電子商取引最大手のアリババ集団が運営する越境ECモール「Tmall Global (天猫国際)」に京都専用サイトを開設するなど高級工芸品等の中国富裕層マーケットへの販路拡大を支援</p> <p>(3) 新たな和装マーケットの拡大 14,000千円 (担当課：染織・工芸課)</p> <p>① 和装業界との連携により、レンタルやカジュアルきものなど拡大が見込まれる和装市場へのアプローチの強化や、きものユネスコ無形文化遺産登録に向けた気運醸成など、京都の和装産業の活性化と効果的な和装振興を推進</p> <p>② 若年者を対象に実施するきものの着付け体験やきもの姿での街歩き等の取組を支援</p> <p>(4) 伝統産業の生産体制の再構築 3,000千円 (担当課：染織・工芸課)</p> <p>伝統産業の生産体制を維持・再構築するため、産地組合、支援機関、関係企業及び行政が一体となって取り組む対策協議会を運営</p>		
担当課・担当名	ものづくり振興課 特区・イノベーション課 染織・工芸課 海外経済課	中小企業育成担当 新産業育成・研究開発推進担当 染織担当 工芸担当 生活産業担当 海外ビジネス支援担当	課・担当電話番号 075-414-5103 075-414-4849 075-414-4856 075-414-4856 075-414-4858 075-414-4840

平成29年度 当初予算案主要事項説明

商工労働観光部

事業名	商店街創生センター総合支援事業費		
予算額	115,300千円	新規・継続の別	一部新規
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨 商店街創生センターが府内各商店街を訪問し、商店街カルテをもとに商店街の特性に応じた施策を実施することで地域と連携したまちづくりを支援</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) 商店街創生センターによる支援 93,500千円</p> <p>①ストリート型商店街支援事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・商店街カルテに基づき、支援商店街ごとに目標やその実現のためのプロセスを明確化し、ソフト・ハードの両面から支援 ・民間企業やNPO等の力を導入し空き店舗への新規出店等を支援 <p>②ネットワーク型商店群形成支援事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・商工団体と連携したネットワーク型商店群形成の支援 ・商店街アイデア実現プロジェクトによる外部の力を取り入れた販わい創出 <p>(2) 商店街創生センター運営事業 11,800千円</p> <p>①商店街創生センター運営</p> <ul style="list-style-type: none"> ・官民連携による商店街創生センター運営の推進 ・商店街等の情報をHPやSNS等で多言語発信するなど情報発信を強化 <p>②専門家派遣事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・商店街の課題・ニーズに応じて必要な専門家を派遣 ・商店街活性化若手プロジェクトのメンバー派遣 <p>(3) CMO創設への支援【新規】 10,000千円 CMO（地域社会再構築組織）による地域の関係者と連携した新しいコミュニティ再生の仕組み構築への支援</p>		
担当課・担当名	商業・経営支援課 商業担当	課・担当電話番号	075-414-4839

平成29年度 当初予算案主要事項説明

商工労働観光部

事業名	中小企業金融支援費		
予算額	92,000,000千円	新規・継続の別	継続
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨 依然として厳しい経営環境にある中小企業を資金面で支援するため、府・京都市が金融機関と連携しながら、「あんしん借換資金」をはじめとした融資制度により、長期・固定金利での運転資金・借換等に対応し、中小企業の経営の安定・強化を支援</p> <p>2 事業内容 中小企業融資制度を実施するために必要な資金を府内11金融機関に預託し、中小企業への円滑な金融支援を実施</p> <p>(1) 中小企業の経営の安定・強化のための金融支援 「あんしん借換資金」等の継続実施により、セーフティネット保証対象企業、売上減少企業等に対する資金支援の実施期間を延長するとともに、国指定の不況業種以外も利用可能とする緊急枠の継続により借換等に幅広く対応</p> <p>(2) 企業誘致のための金融支援 「雇用のための企業立地促進融資制度」「伝統と文化ものづくり産業集積等促進融資制度」の継続実施</p>		
担当課・担当名	商業・経営支援課 金融担当	課・担当電話番号	075-414-4822

平成29年度 当初予算案主要事項説明

商工労働観光部

事業名	小規模企業者等設備投資支援事業費																								
予算額	350,000千円 (他に債務負担行為240,000千円) (うち中小企業経営基盤強化資金助成事業 特別会計 300,000千円)	新規・継続の別	継続																						
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨 未だ景気回復が実感できない府内の小規模企業等の経営を、設備投資の促進により支援</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) 民間リース活用事業 50,000千円 経営の厳しい小規模企業者等が、事業継続のために必要とする設備投資を幅広く、低利で支援するため、民間リースを活用し利子補給を実施</p> <table border="1" data-bbox="414 981 1428 1348"> <tr> <td>補助内容</td> <td>民間リース会社への利子補給により、分割払い手数料及びリース料を低減</td> </tr> <tr> <td>貸与機関</td> <td>民間リース会社（公募による選定）</td> </tr> <tr> <td>実施事業</td> <td>割賦・リース（小規模企業者1.6%、中小企業者1.9%）</td> </tr> <tr> <td>対象者</td> <td>小規模企業者及び中小企業者</td> </tr> <tr> <td>相談窓口</td> <td>（公財）京都産業21</td> </tr> </table> <p>(2) 小規模企業者等ビジネス創造設備貸与事業 300,000千円 経営の厳しい小規模企業者等を対象とした設備貸与事業を実施</p> <table border="1" data-bbox="414 1482 1428 1917"> <tr> <td>貸与機関</td> <td>（公財）京都産業21</td> </tr> <tr> <td>実施事業</td> <td>割賦・リース</td> </tr> <tr> <td>貸与利率</td> <td>優良企業・創業者 1.6% 上記以外 1.9%</td> </tr> <tr> <td>対象者</td> <td>小規模企業者等</td> </tr> <tr> <td>貸与限度額</td> <td>1億円</td> </tr> <tr> <td>償還期間</td> <td>10年以内</td> </tr> </table>			補助内容	民間リース会社への利子補給により、分割払い手数料及びリース料を低減	貸与機関	民間リース会社（公募による選定）	実施事業	割賦・リース（小規模企業者1.6%、中小企業者1.9%）	対象者	小規模企業者及び中小企業者	相談窓口	（公財）京都産業21	貸与機関	（公財）京都産業21	実施事業	割賦・リース	貸与利率	優良企業・創業者 1.6% 上記以外 1.9%	対象者	小規模企業者等	貸与限度額	1億円	償還期間	10年以内
補助内容	民間リース会社への利子補給により、分割払い手数料及びリース料を低減																								
貸与機関	民間リース会社（公募による選定）																								
実施事業	割賦・リース（小規模企業者1.6%、中小企業者1.9%）																								
対象者	小規模企業者及び中小企業者																								
相談窓口	（公財）京都産業21																								
貸与機関	（公財）京都産業21																								
実施事業	割賦・リース																								
貸与利率	優良企業・創業者 1.6% 上記以外 1.9%																								
対象者	小規模企業者等																								
貸与限度額	1億円																								
償還期間	10年以内																								
担当課・担当名	商業・経営支援課 金融担当	課・担当電話番号	075-414-4868																						

平成29年度 当初予算案主要事項説明

商工労働観光部

事業名	<p align="center">中小企業総合応援事業費 (中小企業知恵の経営ステップアップ事業費)</p>																	
予算額	120,000千円	新規・継続の別	継続															
事業内容	<p>1 趣 旨 中小企業応援隊による企業の成長ステージに応じたきめ細かな支援を通じ、中小企業のさらなる成長を支援</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) 経営改善型 100,000千円 販売促進、設備更新、コスト削減等のあらゆる経営改善の取組を支援</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width:20%;">対象者</td> <td style="width:40%;">小規模企業、 商店街団体等</td> <td style="width:40%;">中小企業 (小規模企業除く)</td> </tr> <tr> <td>補助率</td> <td>2 / 3</td> <td>1 / 2</td> </tr> <tr> <td>補助上限</td> <td>200千円</td> <td>300千円</td> </tr> </table> <p>(2) 起業支援型 20,000千円 創業、第二創業を目指す中小企業等を支援</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width:20%;">対象者</td> <td style="width:80%;">創業予定者、中小企業等</td> </tr> <tr> <td>補助率</td> <td>2 / 3</td> </tr> <tr> <td>補助上限</td> <td>200千円</td> </tr> </table>			対象者	小規模企業、 商店街団体等	中小企業 (小規模企業除く)	補助率	2 / 3	1 / 2	補助上限	200千円	300千円	対象者	創業予定者、中小企業等	補助率	2 / 3	補助上限	200千円
対象者	小規模企業、 商店街団体等	中小企業 (小規模企業除く)																
補助率	2 / 3	1 / 2																
補助上限	200千円	300千円																
対象者	創業予定者、中小企業等																	
補助率	2 / 3																	
補助上限	200千円																	
目的 対象 方法等																		
担当課・担当名	商業・経営支援課 組合担当	課・担当電話番号	075-414-4826															

平成29年度 当初予算案主要事項説明

商工労働観光部

事業名	京都地域カビジネス支援事業費		
予算額	69,000千円	新規・継続の別	一部新規
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨 府民自身がビジネス的な手法により新しい仕事や働き方で地域課題を解決する「京都地域カビジネス(ちーびず)＝京都式ソーシャル・ビジネス」を普及・推進することにより継続的なまちづくりを支援</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) 府民協働によるちーびず普及事業 20,000千円</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> <p>①ちーびず推進員支援事業 ちーびずの先駆的団体等にちーびず推進員を配置し、京都府と民間団体が協働して、コーディネートや実践的支援によりちーびず手法を普及し、継続的なまちづくりを推進</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> <p>②ちーびずカタログ発信事業(新規) 府民発で生まれたちーびず製品やメニューを集約し、効果的な広報で市場開拓・顧客獲得を目指す</p> </div> <p>(2) 応援ネットワークによる運営支援 11,000千円</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> <p>①ちーびず自立継続支援事業 ハンズオン支援や先駆的活動の発信による普及、プロモーション等によりちーびず活動の自立継続を支援</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> <p>②応援カフェ・交流セミナー ちーびずに取り組む団体等の交流・マッチングの場を創出することによりコラボを推進</p> </div> <p>(3) ちーびずを支える資金支援事業 38,000千円</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> <p>①地域カ再生プロジェクト支援事業交付金 ・地域カビジネスプログラム 地域団体等が地域課題を解決するために、ビジネス的手法を用いて継続的に取り組む地域づくり事業を支援 ・ちーびず女性の輝き支援交付金 地域で女性が輝くちーびず創生を支援 ・ちーびず高齢者の輝き支援交付金 地域で高齢者が輝くちーびず創生を支援 ・交付金活用団体へのアドバイス等を行う地域カビジネス推進会議の開催等</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> <p>②「きょうと元気な地域づくり応援ファンド」支援事業 地域カビジネスに新しくチャレンジする中小企業等を支援</p> </div>		
担当課・担当名	地域カビジネス課 地域カビジ初支援担当	課・担当電話番号	075-414-4865

平成29年度 当初予算案主要事項説明

商工労働観光部

事業名	「企業の森」事業費		
予算額	666,500千円	新規・継続の別	一部新規
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨 企業グループの新たな事業展開、国内外への販路開拓をしっかりと後押しし、新たな産業文化を創生</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) 「企業の森」推進事業 507,000千円 <small>(担当課：ものづくり振興課)</small> 新たな産業文化を創生する企業グループの形成から、製品等の試作・研究開発、実用化に向けた市場開拓、生産設備投資等を一貫して支援</p> <p>(2) 中小企業共同型ものづくり支援事業（中小企業シェアリング事業） 【新規】80,000千円 <small>(担当課：ものづくり振興課)</small> I o Tによる中小企業連携・一体化（受注・設計・生産進捗管理等の情報、工作機械等の共有化）を促進し、中小企業の生産性・競争力アップを支援</p> <p>(3) 地域産業育成産学連携推進事業 47,500千円 <small>(担当課：特区・イノベーション課)</small> スマートコミュニティ形成に係る京都の中小企業が参画する産学連携による本格的な研究開発プロジェクトチームの組成に対する支援</p> <p>(4) 京都「新文化産業」強化支援事業 7,500千円 <small>(担当課：染織・工芸課)</small> 伝統産業の事業者又はグループによる販路開拓や商品開発等に繋がる取組を支援</p> <p>(5) 京都イノベーション創出ネットワーク運営事業 23,500千円 <small>(担当課：特区・イノベーション課)</small> 京都イノベーション創出ネットワークを活用し、研究開発の助言・サポート体制を構築、共同研究プロジェクトの創出を支援</p> <p>(6) 健康創出産業振興事業 1,000千円 <small>(担当課：特区・イノベーション課)</small> 京大・府立医大等の関係大学、府、京都市等で構成する「京都ウェルネス産業コンソーシアム」により、中小企業との健康創出産業分野への進出やウェルネスベンチャーの育成を支援</p>		
担当課・担当名	ものづくり振興課 中小企業育成担当 特区・イノベーション課 創業・地域産業戦略担当 染織・工芸課 新産業育成・研究開発推進担当 染織担当	課・担当電話番号	075-414-5103 075-414-4852 075-414-4849 075-414-4856

平成29年度 当初予算案主要事項説明

商工労働観光部

事業名	京都クロスメディアパーク整備事業費		
予算額	72,000千円	新規・継続の別	一部新規
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨 映像を核としたクロスメディア産業の育成と府内への波及を進めるため、産学公で設置した「京都クロスメディアパーク推進会議」のもと、拠点の整備、人材育成、国際ネットワークの形成、府域に波及効果をもたらす事業を総合的に展開</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) 産学連携拠点整備事業 4,000千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 京都クロスメディアパーク推進会議の開催 ・ 中小企業、クリエイター等が府内大学と共同研究する産学公共共同研究の推進 <p>(2) デジタルリマスター推進事業【新規】 3,000千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ フィルム等で保存されている優れた映像資産のデジタル化・修復に必要な人材育成等を実施し、保全と利活用を図ることで新たな産業を創出 <p>(3) クロスメディアクリエイター人材育成事業 24,000千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 映画・映像、ゲーム等のクリエイターの製作活動支援や新事業展開支援等 <p>(4) 国際ネットワーク形成事業 8,000千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 京都ヒストリカ国際映画祭と国内外の関連する取組との連携強化及びネットワーク形成 <p>(5) 映像産業等による府内活性化事業 3,000千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ コンテンツを活用した様々な取組による府内活性化と観光等の他産業への波及を促進 <p>(6) 「企業の森」推進事業 30,000千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 企業グループの形成から、コンテンツを活用した製品等の試作・研究開発、人材育成等を支援 		
担当課・担当名	ものづくり振興課 創業・地域産業戦略担当	課・担当電話番号	075-414-4852

平成29年度 当初予算案主要事項説明

商工労働観光部

事業名	北部産業活性化推進事業費		
予算額	171,392千円	新規・継続の別	継続
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨 北部産業技術支援センター・綾部及び丹後・知恵のものづくりパークを核に、北部地域における中小企業の技術の高度化やものづくり人材の育成、新分野展開に向けた取組等を支援</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) 北部産業技術支援センター・綾部推進事業 16,000千円 中丹地域を中心とした中小企業の活性化を図るため、綾部市と共同で整備した「北部産業技術支援センター・綾部」において、技術相談や機器貸付等により、中小企業の技術力の強化・高度化を支援</p> <p style="margin-left: 20px;">①技術相談 ②機器活用セミナー・機器貸付</p> <p>(2) 北部産業活性化拠点・京丹後推進事業 155,392千円 丹後地域を中心とした地場ものづくり産業の一層の成長と次世代の産業振興を目的に、ものづくり人材の育成・確保、地域の新しい産業興し、中小企業の総合支援の3つの機能を持つ「丹後・知恵のものづくりパーク」を運営</p> <p style="margin-left: 20px;">①京都・丹後ものづくり等人材育成推進事業 ②丹後・知恵のものづくりパーク運営費等補助金 ③人材育成事業運営費補助金</p>		
担当課・担当名	ものづくり振興課 中小企業育成担当 創業・地域産業戦略担当	課・担当電話番号	075-414-4851 075-414-4852

平成29年度 当初予算案主要事項説明

商工労働観光部

事業名	ものづくりパーク推進事業費		
予算額	8,000千円	新規・継続の別	継続
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨 南丹・中丹・丹後地域を中心に、経営と技術が一体となった支援体制の充実・整備を進めるとともに、地域の特性を生かした連携・交流事業等を推進</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) 北京都ものづくり拠点構想推進事業 6,000千円</p> <p>①「北京都ものづくりパーク」の運営 北部産業技術支援センター・綾部による経営相談と技術指導が一体となったきめ細かな支援を推進するとともに、産学連携による研究開発支援を充実</p> <p>②企業イノベーションに向けた成長促進支援 中小企業の自己研鑽や企業間の水平的連携、進出大企業やベンチャー企業、大学等との連携を促進</p> <p>③新分野進出に向けた産業技術強化支援 高度な加工技術の修得から試作プロジェクト支援まで、経営サポートと一体となった中小企業の新分野進出に向けた技術サポートを実施</p> <p>(2) 南丹地域ものづくり連携・強化事業 2,000千円 南丹地域のものづくり企業の成長を促進するため、専門家派遣をはじめとしたサポート体制を強化するとともに、企業間、大学等との連携・交流や異業種間連携等を促進</p>		
担当課・担当名	ものづくり振興課 中小企業育成担当	課・担当電話番号	075-414-5103

平成29年度 当初予算案主要事項説明

商工労働観光部

事業名	丹後資源活用促進事業費		
予算額	3,000千円	新規・継続の別	新規
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <p>これまで取り組んできたFRP（繊維強化プラスチック）に加え、丹後の地域資源を活用した新たな製品・サービスの開発に向けて、産学公の多様なメンバーにより、丹後地域の新たな産業創出を目指す。</p> <p>2 事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> 丹後の地域資源を活用した、新たな製品開発の取組などに係る企画、開発、事業化を支援するため、地域内外の産学公による多様な人材を参集したアイデアソンの実施により、新たなグループの創出を図り、有望なアイデアの実現に向けて必要な可能性調査や市場調査等の支援 これからの丹後地域に必要なものづくり人材像や地域ニーズ、IoT時代への対応などを踏まえて、丹後のものづくり産業の拠点となる「丹後・知恵のものづくりパーク」の機能について調査・検討を実施 		
担当課・担当名	ものづくり振興課 創業・地域産業戦略担当	課・担当電話番号	075-414-4852

平成29年度 当初予算案主要事項説明

健康福祉部
商工労働観光部

事業名	エコノミック・ガーデニング支援強化事業費		
予算額	560,900千円	新規・継続の別	継続
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <p>中小企業それぞれのイノベーションを実現し、花を咲かせるための伴走支援を展開</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) 京都エコノミック・ガーデニング支援強化事業 524,900千円 (担当課：特区・イノベーション課) 支援メニューをパッケージ化し、各企業に応じた最適な育成メニューを提供することにより、事業計画から設備投資まで、あらゆる段階からのチャレンジを支援</p> <p>(2) R&D集積形成促進事業 11,000千円 (担当課：特区・イノベーション課) 「京都イノベーションベルト構想」におけるR&D型企業の集積を促進するため、拠点を設置する事業者を対象に経費の一部を支援</p> <p>(3) 公衆浴場の設備改善事業 5,000千円 (担当課：生活衛生課) 地域における公衆浴場を確保し、公衆衛生の維持、増進を図るため、一般公衆浴場（銭湯）を対象に設備改善に係る経費の一部を支援</p> <p>(4) 旅館等受入環境整備事業 20,000千円 (担当課：観光振興課) 旅館等の宿泊施設が訪日外国人観光客の受入等のために実施する施設改修に要する経費を支援</p>		
担当課・担当名	生活衛生課 特区・イノベーション課 観光振興課	生活営業担当 新産業育成・研究開発推進担当 観光振興担当	075-414-4761 075-414-4849 075-414-4841

平成29年度 当初予算案主要事項説明

環 境 部
商工労働観光部

事業名	京都エコ・エネルギー産業創出・普及事業費		
予算額	166,757千円	新規・継続の別	継 続
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨 省エネ対策及び新たなエコ・エネルギー産業創出を、オール京都のプラットフォームである京都産業エコ・エネルギー推進機構を主体に、関係機関とのネットワークを活用し推進</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) 省エネ対策事業 (担当課：エネルギー政策課、特区・イノベーション課)</p> <p>① 京都産業EMS推進本部体制推進事業 5,000千円 ビル、工場におけるBEMS、FEMSの普及を一体的に推進する「京都産業EMS推進本部」を府市協調で運営</p> <p>② 京フェムス推進事業 10,000千円 エネルギー消費の「見える化」を通じて、製造現場における生産活動の効率化を図るエネルギーマネジメントシステム (FEMS) の導入を府市協調で支援 ※FEMS (フェムス Factory Energy Management System) 工場内の製造ライン等のエネルギー使用状況のモニターや制御を行うことにより、エネルギー利用の効率化を図るとともに、経営改善につなげる仕組み</p> <p>③ BEMS導入支援事業 10,000千円 新しい省エネ・節電型社会の実現を目指して、ビルでのエネルギーマネジメントシステム (BEMS) の導入を支援</p> <p>④ EMS等導入推進・評価事業 5,000千円 中小事業者等に専門的知識を有する省エネ診断員を派遣し、EMS導入時の省エネ効果や効果的な活用方法等について提案</p> <p>⑤ 自立型再生可能エネルギーシステム導入支援事業 31,000千円 自立型再生可能エネルギー設備等を導入する事業者への支援及び府民・事業者への普及を促進する自立型再エネアドバイザーを育成・派遣</p> <p>⑥ 京-VER創出促進事業 61,000千円 一定基準以上のCO₂が削減される効率の高い省エネ設備の導入を支援</p> <p>(2) エコ産業創出事業 (担当課：特区・イノベーション課)</p> <p>① 京都企業グリーンイノベーション市場参入支援事業 10,000千円 研究開発、試作品開発、調査等を行う中小企業等を府市協調で支援</p> <p>② エコ・エネ関連企業人材育成・製品認定事業等 7,243千円 エコ製品を「京都エコスタイル製品」として認定し、情報発信や市場開拓等を支援</p> <p>(3) 京都エコ・エネルギー産業成長推進事業 27,514千円 (担当課：特区・イノベーション課) きめ細かな企業支援・販路開拓・人材育成等を推進するとともに、エコ化・省エネ化等を目指すプラットフォームを構築し、専門コーディネーターがハンズオン支援</p>		
担当課・担当名	エネルギー政策課 特区・イノベーション課	再生可能エネルギー担当 エネルギーマネジメント担当 新産業育成・研究開発推進担当	課・担当電話番号 075-414-4297 075-414-4297 075-414-4849

平成29年度 当初予算案主要事項説明

商工労働観光部

事業名	産学公連携共同コーディネート推進事業費		
予算額	5,500千円	新規・継続の別	継続
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨 京都が誇る大学シーズを生かした、中小企業のイノベーション創出を図るため、大学の優れた研究シーズを中小企業に技術転換する効果的な仕組みづくりの実施などオール京都のコーディネート活動を推進</p> <p>2 事業内容 オール京都の産学公連携の推進 大学の優れた技術シーズを、府内企業の事業化に活用するため、オール京都の産学公連携基盤である「京都産学公連携機構」に、スーパーコーディネータを配置し、シーズ発掘から製品化まで一貫支援 (実施事業)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文理融合、文系産学連携促進事業 ・産学連携コーディネータ交流会 ・京都地域大学リエゾン協議会 ・京都産学公連携フォーラム ・知財活用アイデアコンテスト など 		
担当課・担当名	特区・イノベーション課 新産業育成・研究開発推進担当	課・担当電話番号	075-414-4849

平成29年度 当初予算案主要事項説明

商工労働観光部

事業名	けいはんなオープンイノベーションセンター活用推進事業費		
予算額	104,756千円	新規・継続の別	継続
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <p>けいはんなオープンイノベーションセンター（KICK）における多彩な共同研究プロジェクトの集積等のための取組を推進</p> <p>2 事業内容</p> <p>国内外の企業や大学等に対する効果的なプロモーションを実施し、けいはんなオープンイノベーションセンターへのプロジェクトの集積等を促進するとともに、センターの活用に必要な施設の整備等を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 共同研究プロジェクト集積（現在22件進出） ・ 現行機能の維持・回復に必要な設備の修繕等 		
担当課・担当名	特区・イノベーション課 新産業育成・研究開発推進担当	課・担当電話番号	075-414-4849

平成29年度 当初予算案主要事項説明

商工労働観光部

事業名	匠の公共事業費		
予算額	57,000千円	新規・継続の別	継続
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨 「伝統と文化のものづくり産業振興条例」に基づき、和装・伝統産業の基盤づくり（ひとづくり、仕事づくり、環境づくりの展開）を積極的に推進</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) ひとづくり 京都未来の匠「技の継承」事業 15,000千円 <small>(担当課: 染織・工芸課)</small> 祇園祭や社寺等の貴重な文化資料や高度な技術を駆使した伝統工芸品の復元新調等を、京の名工等と若手職人が協働して行い、伝統産業の技術継承を推進</p> <p>(2) 仕事づくり 「京の職人さん」仕事づくり推進事業 20,700千円 <small>(担当課: 染織・工芸課)</small> 京都府の記念品等に活用する伝統工芸品の制作や、観光イベントとも連携した職人さんの技の実演などを通じ、職人さんの仕事づくりを推進</p> <p>(3) 環境づくり</p> <p>①「きものの似合うまち・京都」推進事業 10,500千円 <small>(担当課: 染織・工芸課)</small> 和装業界との連携により、レンタルやカジュアルきものなど拡大が見込まれる和装市場へのアプローチの強化や、きもののユネスコ無形文化遺産登録に向けた気運醸成など、京都の和装産業の活性化と効果的な和装振興を推進</p> <p>②若年者きものライフスタイル推進事業 3,500千円 <small>(担当課: 染織・工芸課)</small> 若年者を対象に実施するきものの着付け体験やきもの姿での街歩き等の取組を支援</p> <p>③「京の伝統・食と文化」魅力発信事業 7,300千円 <small>(担当課: 観光振興課)</small> 地場産業の普及啓発など府民や観光客に向けた「京の伝統文化・産業」の総合的な発信</p>		
担当課・担当名	染織・工芸課 染織担当 工芸担当 観光振興課 観光振興担当	課・担当電話番号	075-414-4856 075-414-4856 075-414-4841

平成29年度 当初予算案主要事項説明

商工労働観光部

事業名	次世代職人育成事業費		
予算額	183,000千円	新規・継続の別	継続
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨 伝統産業の若手職人を育成するため、新たなものづくりが生まれる京都職人工房を運営するとともに、試作開発、生産設備の整備及び国内外の販路開拓までを伴走型で一貫支援</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) 若手職人に活動の場を提供し、異分野との交流を促進 26,000千円 <small>(担当課:産業労働総務課、染織・工芸課、産業立地課)</small> 意欲のある若手職人が、伝統産業とは異なる世界との交流により、今までにないジャンルのものづくりが生まれる京都職人工房を運営</p> <p>(2) 若手職人の商品開発や設備投資等を支援 90,000千円 <small>(担当課:染織・工芸課)</small> マーケットのニーズに応じた新たな商品の試作開発や生産設備の整備を支援</p> <p>(3) 若手職人へ販路開拓に繋がる機会を創出 67,000千円 <small>(担当課:染織・工芸課)</small> 若手職人の商品を多くの人に披露するコンテストの開催や首都圏の百貨店等での販売スペースの設置、海外の販売代理店を通じたマーケットの開拓を促進</p>		
担当課・担当名	産業労働総務課 企画・地域戦略担当 染織・工芸課 染織担当 工芸担当 生活産業担当 産業立地課 調整担当	課・担当電話番号	075-414-4820 075-414-4856 075-414-4856 075-414-4858 075-414-4881

平成29年度 当初予算案主要事項説明

商工労働観光部

事業名	京都産業立地促進事業費			
予算額	1,714,750千円	新規・継続の別	継続	
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <p>「京都府企業立地促進条例（略称）」及び「京都府伝統と文化のものづくり産業振興条例」に基づき、税の特例措置や「雇用のための企業立地促進融資制度」による低利融資制度と併せて、本補助制度を効果的に活用することにより、企業等の誘致を促進し、雇用の安定・創出と地域の特性を生かした産業の集積を図る。</p> <p>2 事業内容</p>			
	対象事業	企業等の事業（非営利法人等にあつては収益事業等）の用に供する設備の取得等及び雇用に要する経費		
	設備補助	投下固定資産額等×10%（※1） 【限度額：0.5～8億円】（※1）		
	雇用補助	新規府内常用雇用者数×単価（※1） 【障害者50万円、正規雇用40万円、その他雇用10万円】		
	補助要件		工場	本社・研究所（※2）
		用地面積	3,000㎡以上	1,000㎡以上
		投下固定資産額等	3億円以上	1億円以上
		府内常用雇用者数	5人以上	
	対象業種	製造業、情報関連産業、自然科学研究所等		
	<p>（※1）地域、府内常用雇用者数、投下固定資産額により補助率、限度額及び単価が変動 （※2）本社・研究所については用地面積又は投下固定資産額等のいずれかの要件を満たすこと</p>			
担当課・担当名	産業立地課 産業立地担当	課・担当電話番号	075-414-4848	

平成29年度 当初予算案主要事項説明

商工労働観光部
建設交通部

事業名	京都舞鶴港日本海側拠点機能推進事業費		
予算額	769,100千円 (うち港湾事業特別会計 318,000千円)	新規・継続の別	一部新規
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨 日本海側拠点港である京都舞鶴港において、国際海上コンテナ航路の拡充、国際フェリー航路の利用促進、外航クルーズの誘致及びクルーズ船寄港回数増を踏まえたターミナル機能の向上に向けたソフト・ハード一体となった事業を推進</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) コンテナ15,000TEU実現事業 45,500千円 (担当課:海外経済課) 既存航路の拡充や新規航路開拓のため、コンテナ貨物の15,000TEUの確保を目指して、大口貨物の獲得等に向けた取組の推進</p> <p>(2) 日韓露国際フェリー航路利用拡大事業 14,800千円 (担当課:海外経済課) 平成27年7月に開設された日韓露国際フェリーの直行航路化を実現するとともに、貨物の更なる集荷を促進</p> <p>(3) 国際クルーズ誘致事業 26,500千円 (担当課:海外経済課) ・ 急増するアジアのクルーズをターゲットに、日本海側諸港(小樽港、伏木富山港等)と連携した共同プロモーション活動の展開等、クルーズ客船の誘致活動を実施 ・ 地元が一体となって乗船客への「おもてなし」を提供し、京都府の観光振興、物産振興、クルーズ誘致を促進</p> <p>(4) 京都舞鶴港「海の京都駅(仮称)」推進事業【新規】 232,000千円 (担当課:港湾課) 荷役機能の高度化と併せた上屋改装による旅客ターミナルスペースの増及び観光仕分けや食、特産品、体験等によるおもてなし実施のための観光拠点施設の整備</p> <p>(5) 京都舞鶴港物流基盤重点整備事業 450,300千円 (担当課:港湾課) 舞鶴国際ふ頭の岸壁を延伸する国直轄工事と連動し、同ふ頭の物流ターミナルとしての機能を拡充するため、ふ頭用地とクレーンを整備</p>		
担当課・担当名	海外経済課 港湾経済担当 港湾課 建設担当	課・担当電話番号	075-414-4844 075-414-5303

平成29年度 当初予算案主要事項説明

商工労働観光部

事業名	「Kyoto Japan」海外戦略プロジェクト費		
予算額	84,653千円	新規・継続の別	一部新規
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨 世界各都市に創設する「京都倶楽部」を中心に、上海ビジネスサポートセンター、ジェトロ海外事務所等による海外ネットワークを確立し、海外販路開拓や外資誘致などを戦略的に推進</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) 「京都倶楽部」創設・育成事業 3,000千円 (担当課: 海外経済課) 京都出身者などを中心に世界各都市に「京都倶楽部」を創設し、ネットワークを活用して、現地の情報収集や京都の情報を発信</p> <p>(2) 海外京都物産展開催事業 35,200千円 (担当課: 海外経済課) 「京都倶楽部」等のネットワークから得た海外の情報を活用し、戦略的に重要なアジア・欧米諸国において、京都物産展やビジネス商談会を開催 (対象国・地域) 中国、香港、台湾、シンガポール、タイ、マレーシア、イギリス、イタリア、ドイツ、フランス、アメリカ</p> <p>(3) 越境ECアジアラグジュアリーマーケット開拓事業【新規】 3,000千円 (担当課: 染織・工芸課、海外経済課) 中国電子商取引最大手のアリババ集団が運営する越境ECモール「Tmall Global (天猫国際)」に京都専用サイトを開設するなど高級工芸品等の中国富裕層マーケットへの販路拡大を支援</p> <p>(4) 上海ビジネスサポートセンター事業 28,000千円 (担当課: 海外経済課) 対日投資促進、京都産品の販路開拓、観光インバウンド促進のための中国拠点として、府内中小企業への伴走型支援などを実施</p> <p>(5) 海外ビジネスサポートセンター事業 8,000千円 (担当課: 海外経済課) 海外展開に取り組む企業の個別支援やバイヤー招聘による商談会などを実施</p> <p>(6) ジェトロ京都運営事業 7,453千円 (担当課: 海外経済課) ジェトロ京都の運営に係る支援</p>		
担当課・担当名	染織・工芸課 生活産業担当 海外経済課 海外ビジネス支援担当	課・担当電話番号	075-414-4858 075-414-4840

平成29年度 当初予算案主要事項説明

文化スポーツ部
環境部
商工労働観光部

事業名	けいはんな「スマート京都」推進事業費		
予算額	193,896千円	新規・継続の別	一部新規
事業内容	<p>1 趣 旨 けいはんな学研都市において、スマートシティ・イノベーションシティの構築に向けた取組を展開</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) スマートシティ推進事業 (担当課：エネルギー政策課、文化学術研究都市推進課) 世界に先駆けたスマートな暮らしを育む都市づくりに向けた取組を展開</p> <ul style="list-style-type: none"> ・けいはんな^{イイ}e²未来都市創造推進事業 18,940千円 ・京都スマートシティエキスポ2017・国際シンポジウム開催事業 25,000千円 ・けいはんなコンベンション誘致推進事業 4,000千円 ・けいはんな学研都市・文化力強化推進事業【新規】 1,000千円 <p>(2) イノベーション推進事業 (担当課：大学政策課、特区・イノベーション課、文化学術研究都市推進課) 持続的にイノベーションを生み出す都市づくりに向けた取組を展開</p> <ul style="list-style-type: none"> ・けいはんな高度イノベーション創出事業 11,200千円 ・けいはんなオープンイノベーションセンター活用推進事業 104,756千円 ・次世代型植物工場研究事業 3,000千円 <p>(3) 都市基盤整備推進事業 (担当課：文化学術研究都市推進課) 都市モビリティ向上に向けた取組を展開</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スマートモビリティICT基盤整備事業【新規】 26,000千円 		
目的 対象 方法等			
担当課・担当名	大学政策課 大学政策担当 エネルギー政策課 エネルギーマネジメント担当 特区・イノベーション課 新産業育成・研究開発推進担当 文化学術研究都市推進課 計画推進担当 景観・整備担当	課・担当電話番号	075-414-4526 075-414-4297 075-414-4849 075-414-5194 075-414-5196

平成29年度 当初予算案主要事項説明

商工労働観光部

事業名	就労・奨学金返済一体型支援事業費		
予算額	108,750千円	新規・継続の別	新規
事業内容 目的 対象 方法等	1 趣 旨 中小企業の人手不足の解消と従業員の定着及び若者の負担軽減を図るため、奨学金の返済負担軽減制度を設ける中小企業を支援		
	2 事業内容 奨学金返済負担軽減補助金の創設		
	補助対象	従業員の奨学金の返済支援制度を設けている中小企業	
	支援対象者	上記企業に勤め、次の要件を全て満たす者 ①正社員 ②当該企業就職後6年以内 ③奨学金を受給し、返済中の者（すべての奨学金が対象） ④府内事業所に勤務する者	
	補助期間	対象者1人につき最大6年間	
	補助額	・企業負担額の1/2以内 （年間奨学金返済額の1万円を超える部分の1/2以内） ・就職後1～3年 上限9万円/人・年 ・就職後4～6年 上限6万円/人・年	
	その他	繰上償還する場合は、上記限度額以内で補助	
担当課・担当名	労働・雇用政策課 雇用企画担当	課・担当電話番号	075-414-5085

平成29年度 当初予算案主要事項説明

商工労働観光部

事業名	就労環境改善サポート事業費						
予算額	42,900千円	新規・継続の別	新規				
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨 労働者の処遇改善や正規雇用化の推進、就労環境改善対策など新しいワークスタイルの推進に取り組む中小企業等をきめ細かく支援</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) 「就労環境改善サポートセンター(仮称)」の設置 5,150千円 新しいワークスタイルの推進への取り組みを総合的に支援するための拠点を設置</p> <p>(2) 企業支援 32,420千円</p> <p>① 就労環境改善サポート補助金 32,420千円 長時間労働の是正等、中小企業の就労環境改善の取組を支援</p> <table border="1" data-bbox="512 999 1434 1229"> <tr> <td data-bbox="512 999 711 1189">対象経費</td> <td data-bbox="711 999 1434 1189"> ①就業規則の作成・見直し ②長時間労働是正のための設備導入 (労働時間管理適正化システムの導入等) ③劣悪な就労環境の改善のための設備導入 (作業場の湿度、温度、換気の改善等) </td> </tr> <tr> <td data-bbox="512 1189 711 1229">補助率等</td> <td data-bbox="711 1189 1434 1229">1/2以内(上限:30万円)</td> </tr> </table> <p>② アドバイザー派遣 中小企業等に社会保険労務士を派遣し、就労環境の改善等に向けたアドバイスを実施</p> <p>(3) 意識改革 5,330千円</p> <p>① 新しいワークスタイル分野別会議の開催 観光、介護・保育、ものづくり等の分野毎に会議を設置し、課題に応じた就労環境の改善を推進</p> <p>② ワークルール等教育充実会議の開催 高校生や大学生向けの働くことに関する教育カリキュラムの拡充・実施</p> <p>③ 新しいワークスタイルシンポジウム、セミナーの開催 新しいワークスタイルを推進するため、企業経営者等の意識改革につながるシンポジウム、セミナーを開催</p>			対象経費	①就業規則の作成・見直し ②長時間労働是正のための設備導入 (労働時間管理適正化システムの導入等) ③劣悪な就労環境の改善のための設備導入 (作業場の湿度、温度、換気の改善等)	補助率等	1/2以内(上限:30万円)
対象経費	①就業規則の作成・見直し ②長時間労働是正のための設備導入 (労働時間管理適正化システムの導入等) ③劣悪な就労環境の改善のための設備導入 (作業場の湿度、温度、換気の改善等)						
補助率等	1/2以内(上限:30万円)						
担当課・担当名	労働・雇用政策課 雇用企画担当	課・担当電話番号	075-414-5085				

平成29年度 当初予算案主要事項説明

商工労働観光部

事業名	障害者雇用サポート強化事業費		
予算額	356,925千円	新規・継続の別	一部新規
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨 平成30年度の精神障害者雇用義務化に向けた取組をはじめ、それぞれの状況に合った支援を実施するため、相談から就職・定着までの一貫した就職支援の推進と、障害者雇用に取り組む企業へのサポート機能を強化</p> <p>2 事業内容 障害者の就労、就業力の強化、職場定着のワンストップ支援及び障害者を雇用する企業へのサポートを実施</p> <p>(1) 相談・カウンセリング (担当課：総合就業支援室)</p> <p>①京都ジョブパークはあとふるジョブカフェによる支援 【新規】・専門相談アドバイザーによる精神障害者就労相談の強化 ・相談から実習、マッチング、定着まで特性に応じたきめ細かい支援</p> <p>②障害者就業・生活支援センターの運営 ・府内8箇所の障害者就業・生活支援センターにおいて、就業から生活、定着までを支援</p> <p>(2) 人材育成・スキルアップ (担当課：総合就業支援室・人づくり推進課)</p> <p>①障害者のスキルアップを図るJPカレッジの実施 自身の障害特性を理解し、長所を伸展させるための研修等を実施</p> <p>②障害者向け訓練科目・定員の拡充 精神・発達障害をはじめ、特性に応じて最適な訓練が選択できるよう、委託訓練や障害者校・福知山校の科目・定員を拡充</p> <p>(3) 就職（マッチング）・定着支援 (担当課：総合就業支援室)</p> <p>①障害者雇用企業サポートセンターによる支援 【新規】・企業現場を利用した企業向け障害者雇用研修 ・障害者と共に働くための理解を深める社内研修を支援 ・ハローワークや支援機関、高等技術専門校、支援学校、民間企業と連携し、企業の人材確保を支援</p> <p>②障害者雇用施設整備事業等事業費補助金 【新規】・障害者対応の専門家活用や雇用管理・職場定着のサポートを導入する際に要する費用を助成 ・障害者が支障なく職場生活を送る上で必要な施設等の整備・改修・設備導入に要する費用を助成 ・特例子会社の設立に際し、施設や設備整備に要する費用を助成</p>		
担当課・担当名	総合就業支援室 人づくり推進課	障害者雇用推進担当 人づくり推進担当	課・担当電話番号 075-682-8918 075-414-5101

平成29年度 当初予算案主要事項説明

商工労働観光部

事業名	未来を担う中小企業人財確保事業費		
予算額	110,903千円	新規・継続の別	一部新規
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨 地方版ハローワークの更に先を行く「京都ジョブパーク」として、京都企業の人材確保を強力に推進</p> <p>2 内 容 (1) 人材誘導</p> <p>①京都創生インターンシップ事業 産学公が連携した「京都創生インターンシップ会議（仮称）」を設立し、学生に対して京都企業への就職を促進 ○インターンシップ交流会等の開催【新規】 ○京都企業への就職について学生へのアウトリーチ強化 ・学生が集うカフェを活用した就職相談、京都企業紹介【新規】 ・京都産業学セミナー</p> <p>②全国からの人材流入促進 首都圏の就職フェア等での京都企業の魅力発信や移住コンシェルジュとの連携により京都への人材流入を促進 ○地域に滞在して働きながら、地域との交流も行う「ふるさとワーキングホリデー」を実施【新規】 ○都市部就職フェア、京都企業交流会 ○府外求職者と京都企業をつなぐウェブ相談・合同企業説明会 ○首都圏大学生を対象としたPBL型インターンシップ</p> <p>③多様な人材の確保 中高年齢者、留学生、障害者、高度人材、理系人材等の多様な人材が京都企業とマッチングできるよう、ジョブパーク各コーナーにおいて支援</p> <p>(2) 企業支援 中小企業人財確保センターを中核として、企業のきめ細やかなニーズに合致した多様な人材をスピーディにマッチング</p> <p>①求人に関する支援 求人開拓、求人票作成支援、企業の魅力発信</p> <p>②多様な人材と人材不足企業とのマッチング支援 交流会や人材リスト等による就職希望者と京都企業のマッチング</p> <p>③「京都ジョブナビ」リニューアル 求職・求人双方の利用者の利便性を向上</p>		
担当課・担当名	総合就業支援室 京都ジョブパーク担当	課・担当電話番号	075-682-8913

平成29年度 当初予算案主要事項説明

知事直轄組織 (知事室長)
商工労働観光部

事業名	京都ジョブパーク推進費		
予算額	290,800千円	新規・継続の別	継続
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <p>京都ジョブパーク及び北京都ジョブパークにおいて、若年者をはじめ、中高年齢者や女性の方、障害のある方など幅広い府民の皆様を対象に、ハローワークと一体となって、相談から就職、職場定着までのサービスをワンストップで提供</p> <p>2 京都ジョブパークの概要</p> <p>(1) 設置コーナー</p> <ul style="list-style-type: none"> ○就業サポートセンター ○学生就職センター (大学生・留学生) ※ ○はあとふるジョブカフェ ○マザーズジョブカフェ ○農林水産業コーナー ○福祉人材コーナー ○自立就労支援コーナー ○UIJターンコーナー ○ハローワークコーナー ○企業支援コーナー <ul style="list-style-type: none"> ・中小企業人財確保センター ・京都ものづくり企業人財確保プロジェクトオフィス ・京都観光産業正規雇用拡大支援プロジェクトオフィス ・京都障害者雇用企業サポートセンター <p>(2) 設置場所</p> <p>南部地域管轄：京都ジョブパーク (京都市南区) 北部地域管轄：北京都ジョブパーク (福知山市駅前町)</p>		
担当課・担当名	国際課 (※) 企画・留学生担当 総合就業支援室 京都ジョブパーク担当	課・担当電話番号	075-414-4311 075-682-8913

平成29年度 当初予算案主要事項説明

商工労働観光部
農林水産部

事業名	北部中小企業人材確保対策強化事業費		
予算額	98,129千円	新規・継続の別	一部新規
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨 北京都ジョブパークを拠点として、人手不足企業への支援のほか、人材の発掘・育成を推進し、北部中小企業の人材確保を促進</p> <p>2 内 容</p> <p>(1) 北部人手不足企業への支援 北部企業、市町、大学等と一体となって、地域の担い手になる人材の確保を推進</p> <p>①地元大学等と連携した地元大学生の人材確保 (担当課：総合就業支援室) ・就職イベント開催(地元企業説明会、保護者のための就活勉強会等) ・地元企業へのインターンシップ</p> <p>②府外学生の人材確保 (担当課：総合就業支援室) ・府外学生(主に関西圏)向け地元企業説明会、インターンシップなど北部地元企業への誘導促進</p> <p>③北部工業団地企業や市町と連携した人材確保 (担当課：総合就業支援室) ・地元企業面接会等の開催、カウンセラー・講師等の派遣</p> <p>④地域と企業等の連携による移住者向け住まいの設置を支援 (担当課：農村振興課)</p> <p>(2) 人材の発掘と育成 (担当課：総合就業支援室) 全国から北部地域へ流入するU I Jターン人材を確保するとともに、北部地域出身者の還流を促進</p> <p>①U I Jターン人材の確保 ・都市部流出者(進学・就職)の保護者向け就活勉強会 ・都市部就職フェアや大学での説明会 ・移住コンシェルジュとU I Jターンコーナーの連携による相談</p> <p>②北部高校生が将来、地元就職を選択するための取組 ・高校卒業生全員へ北部で働く魅力を掲載したガイドブック配布 ・高校卒業時のUターン登録およびUターン就職支援のための情報発信</p>		
担当課・担当名	総合就業支援室 京都ジョブパーク担当 農村振興課 地域活性化担当	課・担当電話番号	075-682-8913 075-414-4906

平成29年度 当初予算案主要事項説明

商工労働観光部

事業名	若者就職支援等推進事業費														
予算額	330,000千円	新規・継続の別	一部新規												
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨 「京都府若者の就職等の支援に関する条例」に基づき、就職の難しい若者を対象とした人づくりを推進</p> <p>2 内 容</p> <p>(1) 地域創生人材育成事業 (担当課：人づくり推進課) 就職の難しい若者を対象に、人手不足が顕著な分野において、「京都府若者の就職等の支援に関する条例」に基づき計画の認定を受けたNPO等団体が、基礎訓練から就職・定着支援までの伴走型の一貫支援を実施</p> <p>(2) 京都わかもの就職支援等推進事業 (担当課：労働・雇用政策課)</p> <p>①基礎的就職支援事業等への助成【拡充】 「京都府若者の就職等の支援に関する条例」に基づき計画の認定を受けたNPO等団体が行う活動を支援</p> <table border="1"> <tr> <td>補助対象者</td> <td>基礎的就職支援事業等を行うNPO等</td> </tr> <tr> <td>対象経費</td> <td>・指導者及び支援対象者に係る人件費 ・会議室等賃借料、活動旅費等</td> </tr> <tr> <td>補助率等</td> <td>1/2以内(上限：200万円) 特に就職の難しい若者を支援する場合は2/3以内</td> </tr> </table> <p>②職場定着支援事業への助成【新規】 実践的就職支援事業等により就職した若者に対して、NPO等法人団体が行う職場定着支援事業を支援</p> <table border="1"> <tr> <td>補助対象者</td> <td>実践的就職支援事業等を行うNPO等</td> </tr> <tr> <td>対象経費</td> <td>・指導者に係る人件費 ・会議室等賃借料、活動旅費等</td> </tr> <tr> <td>補助率等</td> <td>1/2以内(上限：30万円/対象者1人) 特に就職の難しい若者を支援する場合は2/3以内</td> </tr> </table>			補助対象者	基礎的就職支援事業等を行うNPO等	対象経費	・指導者及び支援対象者に係る人件費 ・会議室等賃借料、活動旅費等	補助率等	1/2以内(上限：200万円) 特に就職の難しい若者を支援する場合は2/3以内	補助対象者	実践的就職支援事業等を行うNPO等	対象経費	・指導者に係る人件費 ・会議室等賃借料、活動旅費等	補助率等	1/2以内(上限：30万円/対象者1人) 特に就職の難しい若者を支援する場合は2/3以内
補助対象者	基礎的就職支援事業等を行うNPO等														
対象経費	・指導者及び支援対象者に係る人件費 ・会議室等賃借料、活動旅費等														
補助率等	1/2以内(上限：200万円) 特に就職の難しい若者を支援する場合は2/3以内														
補助対象者	実践的就職支援事業等を行うNPO等														
対象経費	・指導者に係る人件費 ・会議室等賃借料、活動旅費等														
補助率等	1/2以内(上限：30万円/対象者1人) 特に就職の難しい若者を支援する場合は2/3以内														
担当課・担当名	労働・雇用政策課 雇用企画担当 人づくり推進課 人づくり推進担当	課・担当電話番号	075-414-5085 075-414-5101												

平成29年度 当初予算案主要事項説明

商工労働観光部
警察本部

事業名	京都観光適正化推進事業費		
予算額	434,533千円	新規・継続の別	新規
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨 増加する観光客に適正に対応するため、観光人材の確保と新たな宿泊施設の立地や既存施設の利用を促進</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) 観光産業正規雇用化促進事業 321,533千円 (担当課：人づくり推進課) 観光産業分野において、国の「地域活性化雇用創造プロジェクト」を活用し、求人開拓や経営人材・多能力社員等の育成、就労環境改善、などを一体的に推進し、正規雇用化と人材を確保</p> <p>(2) 宿泊施設立地促進事業 100,000千円 (担当課：観光振興課) インバウンドの増加に宿泊施設の受入が追いついていない中、ホテルやオーベルジュなど多様な宿泊施設の立地を促進する補助制度を創設し、府・市町村の連携の下、地域での観光消費の向上を図り、観光産業の振興を促進</p> <p>(3) 小規模宿泊施設対策事業 13,000千円</p> <p>①小規模宿泊施設利用促進事業 (担当課：観光振興課) オンライン旅行予約システムとの接続やIoTによる施設管理等、安心して宿泊できる小規模宿泊施設等の利用促進と経営効率化のためのシステム構築に対する支援</p> <p>②ヤミ民泊対策 (担当部局：警察本部) 民泊の現状や問題点について、関係機関との間で緊密に情報共有を図るとともに、指導に従わない悪質な民泊業者等に対する取締り等、的確に対応するための資機材を整備</p>		
担当課・担当名	総合就業支援室 京都ジョブパーク担当 労働・雇用政策課 雇用企画担当 人づくり推進課 人づくり推進担当 観光振興課 観光振興担当 広域観光戦略課 広域観光担当 警察本部 生活経済課	課・担当電話番号	075-682-8913 075-414-5085 075-414-4872 075-414-4841 075-414-4879 075-451-9111(増3361)

平成29年度 当初予算案主要事項説明

商工労働観光部

事業名	「TANTANロングライド」開催支援事業費		
予算額	1,900千円	新規・継続の別	継続
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨 平成29年6月に丹後、中丹地域で開催されるサイクリングイベント「海の京都 TANTANロングライド2017」への参加者に対するおもてなし事業を実施し、同地域をはじめとする府域への誘客につなげ、地域の活性化を推進</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) イベント前日の前日祭でのおもてなし ・地元芸能披露や地元製品の提供等</p> <p>(2) コース上に設けるエイドステーション等でのおもてなし ・エイドステーションにおける地元製品のふるまい ・ゴールでのおもてなし</p> <p>【大会概要】</p> <p>名称 海の京都 TANTANロングライド2017 日時 平成29年6月4日(日) 6:00-18:00(予定) (受付・前日祭6月3日(土)) コース等 宮津市天橋立付近を発着地とする3種類のコース A: 中丹・丹後地域一周 約190km B: 丹後半島一周 約100km C: 天橋立～伊根 約30km (新コース) 参加者 1500名程度 主催 TANTANロングライド実行委員会 (京都府、地元自治体、観光・自転車関連団体等で組織)</p>		
担当課・担当名	観光振興課 観光振興担当	課・担当電話番号	075-414-4841

平成29年度 当初予算案主要事項説明

商工労働観光部

事業名	無形文化遺産「和食」発信事業費		
予算額	25,000千円	新規・継続の別	一部新規
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨 「和食」のユネスコ無形文化遺産への登録を契機に、和食文化を保護し、次の世代に継承するとともに、京都の食文化の魅力を発信し、観光誘客や産業振興を促進</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1)「京都・和食の祭典」開催事業 15,000千円 さまざまな世代を対象に、和食の真髄である京料理をはじめ和食の魅力を体感できる多角的なイベントとして、「京都・和食の祭典」を開催</p> <p>開催時期：平成30年2月（予定） 内 容：本物の和食を味わえる食ブース、食のスペシャリストによるトークイベント、京菓子づくり等の和食文化の体験等</p> <p>(2)「御食国（みけつくに）・和食の祭典（仮称）」開催事業 5,000千円 平安時代から京都に食材を納め、豊かな食材の宝庫であった「御食国」をテーマに、日本の食文化を支えてきた食材PRと、それにより発展した京都の食文化の魅力を発信する関係府県等で連携した和食イベントを開催</p> <p>開催時期：平成29年11月（予定） 場 所：兵庫県 構成団体：京都府、兵庫県、福井県、三重県等 内 容：御食国サミット、「和食を味わう」フードコート、「和食の文化」体験コーナー 等</p> <p>(3) 和食文化海外発信事業 5,000千円 海外において人気が高まっている和食の文化の正しい普及と海外における京都の和食ブランド向上を図るため、平成29年度に開催される和食料理人の大会「日本料理コンペティション」の開催を支援</p>		
担当課・担当名	観光振興課 観光振興担当	課・担当電話番号	075-414-4841

平成29年度 当初予算案主要事項説明

商工労働観光部
建設交通部

事業名	鴨川納涼事業費		
予算額	14,800千円	新規・継続の別	継続
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨 鴨川美化啓発活動として昭和44年より開催され、多くの府民に親しまれ京の夏の風物詩として定着した「鴨川納涼」を、河川愛護、環境保全の啓発及び「京の七夕」の中核事業として実施</p> <p>2 事業概要</p> <p>(1) 開催時期 平成29年8月5日(土)～6日(日)(予定)</p> <p>(2) 開催場所 鴨川河川敷(四条～三条間)</p> <p>(3) 事業主体 鴨川納涼実行委員会 <構成団体> (京都府、京都市、京都商工会議所、(公社)京都府観光連盟、 (公社)京都市観光協会、鴨川を美しくする会、 京都ふるさとの集い連合会)</p> <p>(4) 内 容 ・河川愛護、水環境保全、地球温暖化防止等の啓発 ・京都の伝統産業、文化の紹介 ・京都ふるさとの集い連合会によるふるさと製品の展示即売 ・同時開催の「京の七夕」との連携企画</p>		
担当課・担当名	観光振興課 観光振興担当 河川課 管理担当	課・担当電話番号	075-414-4841 075-414-5284

平成29年度 当初予算案主要事項説明

政策企画部
商工労働観光部
建設交通部

事業名	京都・かぐや姫観光推進事業費		
予算額	181,500千円	新規・継続の別	一部新規
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <p>世界的観光都市・京都市に近接し、多くの歴史・文化遺産、自然等の資源を有する乙訓地域を中心とした「京都・西の観光」エリアにおいて、「『竹の里・乙訓』ともうひとつの京都をつなぐ」をテーマに、「京都・かぐや姫観光」を推進</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) 「竹の里・乙訓」かぐや姫観光推進事業費 4,000千円 (担当課：計画推進課) 大物産展を核として2市1町のイベント等の取組を連携・ストーリー化し、年間を通した乙訓地域のにぎわいを創出</p> <p>(2) 新しい京の旅創造事業費 27,500千円 (担当課：観光振興課)</p> <p>①かぐや姫巡遊事業【新規】 23,000千円 乙訓地域において、位置情報システムやARを活用したスタンプラリーや地域と連携したイベントの実施等により、周遊観光を推進</p> <p>②乙訓周遊観光バス推進事業 1,000千円 乙訓地域の魅力を、京都府内外の多くの方々に広くPRするとともに、乙訓地域ならではの体験や歴史を感じてもらい、乙訓地域の魅力を満喫してもらうため、定期観光バス等の運行に対し支援</p> <p>③八幡・乙訓四季の彩り事業 3,500千円 淀川三川合流地域の拠点施設（八幡市）を活用し、情報発信、イベント等を実施</p> <p>(3) 京都・かぐや姫観光関連道路整備事業 150,000千円 (担当課：道路建設課、道路管理課) 周遊環境を改善するため、道路改良等を実施</p>		
担当課・担当名	計画推進課 観光振興課 道路建設課 道路管理課	計画・地域担当 観光振興担当 道路・橋梁担当 街路担当 安全・指導担当	課・担当電話番号 075-414-4347 075-414-4841 075-414-5252 075-414-5331 075-414-5262

平成29年度 当初予算案主要事項説明

商工労働観光部

事業名	「もうひとつの京都」観光PR事業費		
予算額	9,000千円	新規・継続の別	新規
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <p>2020年東京オリンピック・パラリンピックに向け、増加が見込まれるインバウンドを含む観光客を「もうひとつの京都」へ呼び込むため、情報発信の強化、受入環境の整備を推進</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) 首都圏における情報発信拠点の開設 東京オリンピック・パラリンピックを見据え、世界中から観光客が集まる東京に京都観光の情報発信拠点を設置し、「もうひとつの京都」を積極的に情報発信し、観光誘客を促進</p> <p>(2) 全国の物産展における「もうひとつの京都」情報の発信 「もうひとつの京都」の魅力を発信し、全国から京都府域へ観光客を誘導するため、全国各地で開催される「京都物産展」の場を活用し、観光プロモーションを実施</p>		
担当課・担当名	観光振興課 観光振興担当	課・担当電話番号	075-414-4841

平成29年度 当初予算案主要事項説明

商工労働観光部

事業名	インバウンド対策強化事業費		
予算額	106,856千円	新規・継続の別	一部新規
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨 急増する外国人観光客を地域に呼び込む仕掛けづくりを継続して行い、その旺盛な消費を地域や中小企業の隅々にまで行き渡らせることで、観光消費拡大による地方創生を実現</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) 海外からの誘客促進事業</p> <p>① アジアからの誘客促進 トッププロモーションやホームページ、SNSなどの情報ツールを活用し、アジアの個人旅行者を対象に、ターゲット国を絞り込んだ海外プロモーションを実施 また、「和婚受入協議会」とともに、京都の景観や文化資源を生かしたフォトウェディングを誘致</p> <p>② 広域連携による誘客促進事業【新規】 他府縣市や民間事業者と連携し、欧米をはじめとする富裕層などを誘客</p> <p>(2) 多言語対応等環境整備支援事業 観光案内所等が実施するWi-Fiや多言語環境整備に対する支援を実施するとともに、宿泊施設向け24時間コールセンター事業を実施し、外国人観光客の受入環境を整備</p> <p>(3) 海外からの教育旅行誘致促進事業 地域の資源や民宿等を生かした交流プラン造成等により、海外からの教育旅行を誘致</p> <p>(4) 京都文化交流・コンベンション推進事業 (公財)京都文化交流コンベンションビューローによる国内外のMICE誘致を推進 加えて、府域で開催される会議や関連する観光 ツアーを支援し、国際会議開催を府内全域に拡大</p>		
担当課・担当名	広域観光戦略課 広域観光担当	課・担当電話番号	075-414-4879

平成29年度 当初予算案主要事項説明

商工労働観光部

事業名	Kyoto Free Wi-Fi活用事業費		
予算額	8,000千円	新規・継続の別	新規
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <p>4月からオール関西の「広域観光DMO」としてスタートする一般財団法人関西観光本部と連携して「Kansai Free Wi-Fi」を京都発で広報普及し、オール関西での取組に展開</p> <p>2 事業内容</p> <p>昨年10月にダウンロードを開始した「Kansai Free Wi-Fi」アプリの広報・普及啓発を強化し、外国人旅行者のダウンロードを拡大 また、「Kansai Free Wi-Fi」アプリを通じ、関西ワンパスなどオール関西の取組も合わせて広報</p> <p>(実施内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・観光関連施設、公共交通機関、店舗等でシール広告を展開 ・旅館・ホテル等、府内の民間独自Wi-Fi事業の参画促進 		
担当課・担当名	広域観光戦略課 広域観光担当	課・担当電話番号	075-414-4879